

令和7年度事業計画

1. 基本方針

少子高齢化が進展する中、「特定受託事業者に係る取引の適性化等に関する法律」（フリーランス法）が令和6年11月1日より施行されました。

葉山町においてもこの法律の施行に伴いフリーランスに位置づけられる会員が、安心・安全に就業できる環境を整備し会員が安心して働ける環境を整える必要があり現在準備を進めているところです。

こうした中、健康で働く意欲のある高齢者の数も増え、「生涯現役社会」に向け高齢者の就業促進がますます求められる一方、高齢者に短期の仕事や軽作業を紹介・委託するシルバー人材センターの会員数が増加していない現状があります。

企業など従来の職場で働き続ける高齢者が増えていることが背景にありセンターは、会員の獲得や参加しやすい環境作り、新たな仕事を開拓するなどの努力を引き続きおこなってまいります。

また、令和6年度の新規入会者は13名で平均年齢は72.7歳、シルバー全体でみると76.7歳と年々会員の高齢化も進んでいるのが現実です。

そのため、中期基本計画（令和6年から令和10年まで）を軸とし、「安全・安心なシルバー事業」の確立を図りながら、事業の遂行を目指します。

2. 事業計画

（1）会員拡大及び普及啓発事業の推進

「安全・安心なシルバー事業」の展開はシルバー事業遂行の根幹をなすものであることから、安全就業マニュアル及び安全手帳を遵守し、より一層の安全対策を図り、重篤事故防止のため、植栽関連作業時はヘルメットを必ず着用し、高所作業においては安全帯の着用を徹底します。

（4）研修・講習会事業の推進

就業に必要な知識、技能、マナーの取得及び向上を目的にした各種講習会を実施します。

（5）事務局体制及び財政基盤の充実と強化

事務局体制の量的かつ質的な充実及びセンターの収入を増収し、財政基盤を安定させるため事業の拡大に努めます。